

市民公開シンポジウム PM2.5の環境問題の現状と課題

中国のPM2.5（微小粒子状物質）に注目が集まり、日本への影響が心配されています。

しかし、PM2.5の健康への影響など分かっていないことが沢山あります。

「PM2.5の環境問題の現状と課題」を市民のみなさまに知っていただくために市民公開シンポジウムを企画致しました。興味のある方は、ぜひご参加ください。



参加費無料

参加申込は不要です

日時 平成27年 **6/21** 日 13:20▶15:20

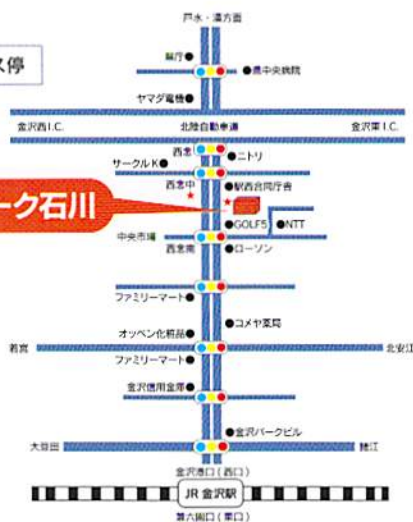
会場 **フレンドパーク石川**
(石川県勤労者福祉文化会館) 2階ホール
石川県金沢市西念 3-3-5

プログラム

座長：荻野景規先生
(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科教授)

1. **多環芳香族炭化水素から見た東アジアのPM2.5**
早川和一先生(金沢大学医薬保健研究域薬学系教授)
2. **PM2.5 汚染の実態と今後の課題**
大原利真先生(独立行政法人国立環境研究所 NIES フェロー)
3. **PM2.5 のタンパク質を介した生体影響**
荻野景規先生(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科教授)
4. **喘息患者におけるPM2.5の短期的影響に関する観察研究**
尾長谷靖先生(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科准教授)
5. **黄砂を含む環境中化学物質の呼吸器疾患への影響に対するゼロ次予防**
中村裕之先生(金沢大学医薬保健研究域医学系教授)

★ 駅西合庁前バス停



※ 席に限りがありますので、ご了承ください。

※ 駐車場に限りがありますので、なるべく、公共交通機関を利用してお越しください。

問い合わせ先

石川県金沢市宝町 13-1 金沢大学医薬保健研究域医学系環境生態医学・公衆衛生学教室内
第13回日本予防医学会学術総会事務局 神林康弘
Tel: 076-265-2218 Fax: 076-234-4233 e-mail: yobou13@med.kanazawa-u.ac.jp